



東洋繊維株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2025年8月25日（月）、今治支店取引先 東洋繊維株式会社（愛媛県今治市旭町 代表取締役 田中 良史）に対し『114 サステナブルベーシックローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、東洋繊維株式会社は、『平均給与額の増加率』を SPTs^(※2) に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

(※1) 環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取組みやすい設定としている。

(※2) Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会社名 東洋繊維株式会社
所在地 愛媛県今治市旭町5丁目4番地3
業種 染色加工業

【サステナブルな取組み】

当社は、昭和26年に今治タオルの染色加工事業を行う会社として設立されました。地域環境への取組みとして、染色や晒しに使用した排水は自社の排水処理設備で瀬戸内海環境保全特別措置法に定められた基準をクリアするまで浄化処理を行っております。これからも豊かな今治の自然環境と共存したタオルづくりを続けてまいります。今回、「平均給与額の増加率」を SPTs に設定することで、より従業員がいきいきと働けるウェルビーイングな職場環境の実現をめざしてまいります。創業以来70年以上に渡って受け継ぐ伝統を維持しながら、業界発展のためにさらなる技術を磨き、多様なニーズに対応できるよう今後も努力してまいります。



2. SPTs について

『平均給与額の増加率』を SPTs として設定

以上